

氏名	芝原 花奈子	部署	健康開発学科	職名	助教
研究分野	歯科衛生学				
学位	博士（歯学）				
学歴	2013年東京医科歯科大学（現 東京科学大学）口腔保健学科、2015年同大学大学院医歯学総合研究科修士課程、2019年同大学大学院医歯学総合研究科博士課程				
経歴	2019年東京医科歯科大学口腔保健学科非常勤講師、2022年埼玉県立大学健康開発学科助教				
所属学会（役職）	日本歯科衛生士学会、日本歯周病学会、日本歯科医療管理学会、口腔病学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Associations Between Decision-Making Biases and Swallowing and Physical Functions in Community-Dwelling Older Adults: A Cross-Sectional Study	共著	あり	○	Geriatrics (Basel). 24;10(6):138.	Horike Ayane, Yamaguchi Kohei, Shibahara Toda Kanako, Aida Jun, Moritoyo Rieko, Yoshimi Kanako, Nakagawa Kazuharu, Tohara Haruka	2025. 10
2	Association Between Time Preferences and Masticatory Function in Community-Dwelling Older Adults: A Cross-Sectional Study	共著	あり	○	J Oral Rehabil. 52(9):1328-1334.	Yamaguchi Kohei, Horike Ayane, Toda Kanako, Moritoyo Rieo, Yoshimi Kanako, Nakagawa Kazuharu, Tohara Haruka.	2025. 04
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者(発表者は○印)		発表等年月
1	Behavioral economic characteristics are associated with oral function in older adults: A cross-sectional study.	共同	European Society for Swallowing Disorders 2025 15th Annual Congress		○Ayane Horike, Kohei Yamaguchi, Kanako Shibahara, Rieko Moritoyo, Takuya Shinnaga, Kanako Yoshimi, Kazuharu Nakagawa, Haruka Tohara		2025. 10
2	Procrastination tendency is associated with tongue pressure in older adults.	共同	The 2nd ADS International Conference		○Ayane Horike, Kohei Yamaguchi, Kanako Shibahara, Rieko Moritoyo, Kanako Yoshimi, Kazuharu Nakagawa, Haruka Tohara		2025. 11
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者(発表者は○印)		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別		研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	選好(preferences)に着目した新たな口腔保健行動の行動変容モデル		研究代表者		2024.4~2026.3	
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)			
1	齲蝕予防処置論		1	フッ素化物応用を中心とした齲蝕予防処置に必要な技術を指導した			
2	歯周予防処置論Ⅲ		1	歯周病基本処置の応用について講義した			
3	チーム歯科医療学Ⅱ		1	口腔内写真撮影の技術について抗議した			

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	歯周予防処置論Ⅰ		5	歯周予防処置に必要な基本的な動作を指導した
2	歯周予防処置論Ⅱ		20	歯周予防処置に必要な基本的・応用を指導した
3	歯周予防処置論Ⅲ		18	歯周予防処置に必要な応用を指導した
4	口腔健康教育論Ⅱ		2	学生間の医療面接の指導を実施した
5	口腔健康教育実践論Ⅰ		4	小学校における歯科保健指導、通し練習の指導
6	口腔健康教育実践論Ⅱ		1	就労支援事業者の社会的役割に関する指導を実施した
7	ヒューマンケア体験実習	○	15	学生が自主的に参加できるよう主担当をサポートした。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	チーム歯科医療Ⅰ		24	歯科診療補助の基本となる操作等の指導を行った
2	チーム歯科医療学Ⅱ		8	口腔内写真を基本とする各種歯科診療補助の応用を指導した
3	チーム歯科医療学Ⅲ		4	臨地・臨床実習でのカンファレンスででた質疑応答に対応した
4	チーム歯科医療学Ⅳ		18	臨地臨・床実習でのカンファレンスででた質疑応答に対応した
5	臨地・臨床実習Ⅰ,Ⅱ		2025.10~2026.3	臨地・臨床実習に必要な歯科的知識及び態度の指導を行った
6	齲蝕予防処置論		8	フッ化物応用を中心とした齲蝕予防処置に必要な技術を指導した
7	歯科保健指導教育実践論Ⅰ		2025.6~2025.9	さまざまなライフステージの対象者への保健指導方法を指導した
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2025.4~2026.1	主指導 6名	副指導 0名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	学生の相談指導	2025.4~2026.3	アドバイザーとして担当学生の指導を行った。	
2	国家試験対策	2025.7~2026.3	最終学年の国家試験対策、模擬試験等を実施した。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉未来大学 公開講座	埼玉未来大学	オーラルフレイル予防の秘訣	2025.11
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	日本歯科衛生学会	編集委員		2019.4~
2	日本歯科衛生士会	認定委員会		2023.4~
3	東京都歯科衛生士会 西北ブロック	広報担当		2023.4~
4	東京都歯科衛生士会	学術担当		2024.4~
5	日本歯科衛生士会	倫理審査委員会		2024.4~
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	大学広報活動	オープンキャンパス（3回）		2025.4~2026.3
2	学生支援	アドバイザーミーティングの実施		2025.4~2026.3

6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		